

| 長野工業高等専門学校 | 開講年度 | 令和05年度(2023年度) | 授業科目 | 特別研究II |
|--|--|--|--|--------|
| 科目基礎情報 | | | | |
| 科目番号 | 0036 | 科目区分 | 専門 / 必修 | |
| 授業形態 | 実験・実習 | 単位の種別と単位数 | 学修単位: 8 | |
| 開設学科 | 電気情報システム専攻 | 対象学年 | 専2 | |
| 開設期 | 通年 | 週時間数 | 4 | |
| 教科書/教材 | | | | |
| 担当教員 | 藤澤 義範 | | | |
| 到達目標 | | | | |
| これまでに学習した内容を特別研究テーマに応用できることで(D-2)の達成とする。発表資料の作成および発表(プレゼンテーション)を行うことで(F-1)の達成とする。また、特別研究を継続的かつ組織的に行い、まとめることができることで(G-1)の達成とする。 | | | | |
| ループリック | | | | |
| | 理想的な到達レベルの目安 | 標準的な到達レベルの目安 | 未到達レベルの目安 | |
| 課題解決への応用 | これまでに獲得した知識等をさらに高め、課題解決に応用できる | これまでに獲得した知識等を課題解決に応用できる | 左記に達していない | |
| 成果の提示と、質疑等への対応 | 取り組み内容や得られた成果を適切に提示し、質疑等に適切に対応できる | 取り組み内容や得られた成果を提示し、質疑等に対応できる | 左記に達していない | |
| 知識や技術の獲得と、問題点や対策のまとめ | 課題解決に必要な知識や技術を自ら積極的に獲得し、問題点や対策を適切にまとめることができる | 課題解決に必要な知識や技術を自ら獲得し、問題点や対策をまとめることができる | 左記に達していない | |
| 学科の到達目標項目との関係 | | | | |
| 教育方法等 | | | | |
| 概要 | 総合的な研究開発能力を育成するため、指導教員のもとで、文献調査、創造的実験、理論分析、討論などを実践する。 | | | |
| 授業の進め方・方法 | <p>与えられた課題について、課題解決にむけて取り組む訓練を行う。 ①これまでに学習した知識や調査等から新たに得た知識を基に、問題点を明確にして討論することを通じて、得た知識等を課題解決に応用するための訓練を行う。 ②取り組み内容や得られた成果を適切に提示し、質疑等に適切に対応できるよう、その訓練を行う。 ③課題解決に必要な知識や技術を自ら獲得し、問題点や対策を適切にまとめることができるよう、その訓練を行う。</p> | | | |
| 注意点 | <p><実施計画、研究課題、指導教員・指導補助教員> 本科目は学修総まとめ科目である。実施計画については別紙「学修総まとめ科目的授業に関する実施計画書」、研究課題および指導教員・指導補助教員については別紙「学修総まとめ科目的授業に関する実施計画書【個表】」を参照すること。</p> <p><成績評価> 特別研究実施に対する評価(60%)で(D-2)を評価し、プレゼンテーションに対する評価(20%)で(F-1)を評価し、報告書に対する評価(20%)で(G-1)を評価する。ただし、各評価については、専攻科で定めた評価基準に従う。それぞれの評価において6割以上を獲得した者をこの科目的合格者とする。</p> <p><オフィスアワー> 水曜日16:00~17:00、特別研究担当教員室。</p> | | | |
| 授業の属性・履修上の区分 | | | | |
| <input type="checkbox"/> アクティブラーニング | <input type="checkbox"/> ICT 利用 | <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 | <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業 | |
| 授業計画 | | | | |
| | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 | |
| 前期 | 1週 | ・分野の中から興味のあるテーマを選択。 ・指導教員から具体的な実施内容等について指導を受ける。 | ・取り組むテーマの内容、特にその背景や具体的な問題点を把握することができる。 | |
| | 2週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受ける。 | ・研究を進める上で必要な実験装置やデータ処理法について理解し、適切に操作、使用できる。 | |
| | 3週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| | 4週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| | 5週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| | 6週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| | 7週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| | 8週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| 2ndQ | 9週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| | 10週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| | 11週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| | 12週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| | 13週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |
| | 14週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 | |

| | | | | |
|----|------|-----|---------------------------------|---|
| | | 15週 | ・研究テーマについての中間報告を行う。 | ・作成した研究報告をもとにその内容を説明し、質疑に適切に対応できる。 |
| | | 16週 | | |
| 後期 | 3rdQ | 1週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 2週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 3週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 4週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 5週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 6週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 7週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 8週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | 4thQ | 9週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 10週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 11週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 12週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 13週 | ・選択分野を専門とする教員から個人指導を受け、研究を推進する。 | ・具体的に実施すべき実験や考察、それに伴う学習や調査について理解し、計画的に遂行できる。 |
| | | 14週 | ・年間の研究内容を報告書にまとめる。 | ・既に学んでいる基礎的な数学や物理の知識を応用して、データ等を理論的な裏づけの下に整理し、研究報告書を適切にまとめることができる。 |
| | | 15週 | ・研究テーマについての報告を行う。 | ・作成した研究報告をもとにその内容を説明し、質疑に適切に対応できる。 |
| | | 16週 | | |

評価割合

| | 研究への取り組み | プレゼンテーション | 報告書 | 合計 |
|--------|----------|-----------|-----|-----|
| 総合評価割合 | 60 | 20 | 20 | 100 |
| 配点 | 60 | 20 | 20 | 100 |